

1 趣旨

次世代を担う子ども達の命と健康を守るため、富山県小児医療等提供体制検討会を設置し、本県の小児医療提供体制のあり方を検討するもの

2 検討事項

(1) 持続可能な小児医療提供体制のあり方に関すること

- ・小児医療提供体制の現状・課題・あり方
- ・子どもの心の診療について
- ・「富山こども病院」構想の方向性

(2) その他県において必要とされる小児医療の提供に関すること

3 ワーキンググループの設置

富山県小児医療等提供体制検討会設置要綱第7条に基づき、検討会における検討事項を専門的に調査検討するため、ワーキンググループを設置。

第1回検討会(6/3)において、小児医療の分野は幅広いため、「こころの問題」は分けて議論してはどうかとの意見を踏まえ、ワーキンググループを「小児医療全般」と「こころの問題」の二つに分けて開催。

4 検討会とりまとめの位置づけ(県医療計画の整合性)

本県における小児医療施策の基本的な方向を明らかにするものとして、富山県医療計画(計画期間:平成30年度から令和5年度まで)の中間見直しに反映する。

5 スケジュール(予定)

	開催時期		主な内容
検討会	①検討会	6月3日	・小児医療の現状と課題 ・ワーキンググループの設置
ワーキンググループ	①小児医療全般	7月21日	・現状と課題を踏まえた小児医療提供体制強化の方向性と方策
	①こころの問題	7月28日	
	②小児医療全般	10月6日	
	②こころの問題	10月8日	
		③合同WG	11月24日
検討会	②検討会	12月24日	・中間とりまとめ
(R4年1月～2月 県医療計画中間見直し(案)に関するパブリックコメント)			
検討会	③検討会	R4年3月	・最終とりまとめ
(R4年3月 医療審議会 県医療計画中間見直し(案))			